



主力製品（アジ・カニ加工品）

- 本社所在地：鳥取県境港市
- 事業概要：アジ及びカニを中心とした冷凍水産品製造及び水産物加工、製造品の国内外への販売
- 常時使用する従業員：100名（2024年5月期）
- 現在の売上高：20億円（2024年5月期）
- 法人番号：6270001004265
- Web：https://www.oak-corp.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
吉岡俊介

## 安心・安全な「食」を通して 地域社会の“幸せづくり”に貢献する

国内有数の水揚げ港に位置した資源確保、高鮮度加工の優位性を活かし、国内水産業の内需の拡大と、流通の安定、地域水産資源を活用したビジネスモデルを持続的に発展させ、地域雇用及び賃金成長の拡大、一次産業への波及、財である人材（仲間）の成長と地域水産品の付加価値向上を実現させ、当社及び地域を取りまく食のバリューチェーンの価値の最大化、サプライチェーンの安定化を実現する。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2030年5月期の売上高100億円達成に向け、生食用冷凍アジフィーレ事業の拡大及び境港水揚げの紅ズワイガニ加工を中心としたカニ事業を冷凍設備を増強し成長拡大を図る。



### 課題

- ・大型冷凍庫及び保管倉庫、付帯施設（設備）の導入
- ・外的要因における変動性のある水産物をHACCP施設で年中加工し、市場需要に対し年間安定供給するための製造インフラの設備
- ・金融機関との連携、モニタリングの頻度と精度の向上を通し、機動的な資源投入対応できる仕組みづくり
- ・地域水産資源バリューチェーンの持続的発展に向けたブレークスルー

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・天候気候等の外的要因、変動性のある水産物を年中加工、安定供給するための大型設備投資を行う。従来従軸としてきたアジ加工に加え、地域資源アドバンテージと加工技術を保有した、カニ加工の製造拡大の実現をし、高い需要に対する供給獲得の機会を得る。
- ・自社大型冷凍倉庫を増設し、年間貯蓄型のキャパシティの確保。高い技術力と品質による差別化をアドバンテージにマーケット獲得。
- ・現在の人材（仲間）を軸に、海外実習生、地域内外からの新規雇用、地域水産加工社の事業承継等で雇用の創出。

### 実施体制

- ・保有リソースで加工と品質の担保を有しているため、新規雇用と並行し天候等の業務ロスの隙間を活用し、生産性の向上、生産管理を行う
- ・冷凍庫及び付帯設備は原料及び商品回転のための大規模施設として新規投資、既存冷凍庫及び付帯設備と併せ相乗効果を創出
- ・生産及び場内全体を俯瞰しモニタリング。加工数値管理できるプラットフォームを活用したDX化
- ・マーケットシェアの高い協業販社とマーケット獲得の体制強化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

## 自由記載（例：売上高100億円実現に向けた具体的措置）

原料の仕入は国内有数の水揚げを誇る「境港」を中心とした直接仕入れ及び協業販売会社ネットワークを活かした原料確保を予定。

当社の所在する鳥取県は主要漁港別におけるカニの水揚げ量が国内1位であることから、原料調達におけるアドバンテージを活かし、既存販売先との販路拡大協業取り組みにより高需要に対する積極供給を展開する。

原料確保におけるリスクヘッジは地域及び受託元からの供給網に加え、新規投資予定の大型冷凍庫により安定確保できるため、持続性及び発展性が高いビジネスモデルとして確立する。

また、地域水産業の主力魚種の「アジ・カニ」を通じた事業成長と雇用拡大は内外的要因からの地域経済波及効果が見込まれるため、地域ビジネスの創出として明るい計画とする。

賃上げ目標の社内への公示を前提に、四半期ごとの振り返りと軌道修正で目標達成に繋げ、従業員の満足度を向上させるとともに、魅力的な地域企業としての採用へのシナジーも図る。

## 売上高



表の年は当事業年度（6月始～5月締）の締め月の年

100億  
達成

## 新規事業スキーム図

